

使用教科書	東京書籍 新しい科学3	学年	3	年	年間授業時数	140	時間
使用副教材など	よくわかる理科の学習（明治図書） CRE理科（明治図書）						

年間指導計画 及び 評価方法

1学期

月	時数	単元名（題材）	節（学習のまとめり）	評価（B）規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
4	9	単元1 化学変化とイオン	第1章 水溶液とイオン 第1節 水溶液と電流 第2節 塩化銅水溶液の中で起こる変化 第3節 イオンと原子のなり立ち	化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、原子のなり立ちやイオンについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見出して表現しているとともに、探求の過程を振り返るまで、科学的に探究している。	水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
5	18	単元1 化学変化とイオン	第2章 酸、アルカリとイオン 第3章 化学変化と電池 単元末	○化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、酸・アルカリ、中和と塩についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○化学変化をイオンのモデルと関連づけながら、金属イオン、化学変化と電池についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○水溶液とイオンについて、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見出して表現しているとともに、探求の過程を振り返るまで、科学的に探究している。 ○化学変化と電池について、見通しをもって観察、実験などを行い、イオンと関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における規則性や関係性を見出して表現しているとともに、探求の過程を振り返るまで、科学的に探究している。	○水溶液とイオンに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○化学変化と電池に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
6	12	単元2 生命の連続性	第1章 生物の成長と生殖	生物の成長とふえ方に関する事物・現象の特徴に着目しながら、細胞分裂と生物の成長、生物のふえ方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	生物の成長とふえ方について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の成長とふえ方につちえの特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探求の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	生物の成長とふえ方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったりふり返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

7月9日	時間	単元2 生命の連続性	第2章 遺伝の規則性と遺伝子	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象の特徴に着目しながら、遺伝の規則性と遺伝子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	遺伝の規則性と遺伝子について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、遺伝現象についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	遺伝の規則性と遺伝子に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
------	----	------------	-------------------	---	--	--

1学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト 小テスト	主体的に学習に取り組む態度	ワークシート 提出物 振り返り
-----------------	-------	-----------------	----------	-----------------	---------------	-----------------

2学期

月	時数	単元名（題材）	節（学習のまとめり）	評価（B）規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
9月12日	時間	単元2 生命の連続性 単元3 運動とエネルギー	第3章 生物の多様性と進化 第1章 物体の運動	○生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象の特徴に着目しながら、生物の多様性と進化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○運動の規則性を日常生活や社会と関連付けながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○生物の種類の多様性と進化について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 ○運動の規則性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	○生物の種類の多様性と進化に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
10月17日	時間	単元3 運動とエネルギー	第1章 物体の運動 第2章 力のはたらき方 第3章 エネルギーと仕事	○運動の規則性を日常生活や社会と関連付けながら、運動の速さと向き、力と運動についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○力のつり合いと合成・分解、力の働き方と運動の規則性や関係性、水中の物体にはたらく力についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○力学的エネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○運動の規則性について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、生物の種類の多様性と進化についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 ○物体の運動の状態を力のはたらき方との関係について、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、力の働き方と物体の運動の規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 ○力学的エネルギーについて、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	○運動の規則性に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○物体の運動と力の働き方が関係する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○力学的エネルギーに関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

11月16日	時間	単元3 運動とエネルギー 単元4 地球と宇宙	第3章 エネルギーと仕事 単元末 プロローグ 第1章 地球の運動と天体の動き	○力学的エネルギーを日常生活や社会と関連付けながら、仕事とエネルギー、力学的エネルギーの保存についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○力学的エネルギーについて、観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、力学的エネルギーの規則性や関係性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 ○天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	○力学的エネルギーに関係する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
12月12日	時間	単元4 地球と宇宙	第1章 地球の運動と天体の動き 第2章 月と金星の見え方	○身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、日周運動と自転、年周運動と公転についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、月と金星の運動と見え方についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○天体の動きと地球の自転・公転について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、天体の動きと地球の自転・公転についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 ○月や金星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、月や金星の運動と見え方についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。	○天体の動きと地球の自転・公転に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○月や金星の運動と見え方に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

2学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト 小テスト	主体的に学習に取り組む態度	ワークシート 提出物 振り返り
-----------------	-------	-----------------	----------	-----------------	---------------	-----------------

3学期

月	時数	単元名 (題材)	節 (学習のまとめ)	評価 (B) 規準		
				知識 技能	思考 判断 表現	主体的に学習に取り組む態度
1月12日	時間	単元4 地球と宇宙 単元5 地球と私たちの未来のために	第3章 宇宙の広がり 単元末 第1章 自然のなかの生物	○身近な天体とその運動に関する特徴に着目しながら、太陽系と恒星についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○日常生活や社会と関連づけながら、自然界のつり合いについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○太陽系と恒星について、天体の観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、太陽系と恒星についての特徴や規則性を見いだして表現しているとともに、探究の過程をふり返るなど、科学的に探究している。 ○植物が増加すると草食動物や肉食動物が時間を追うごとにその数がどのように増減するかを考察することができる。微生物のはたらきの実験結果から、分解者の役割を考察し、判断することができる。	○太陽系と恒星に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 ○生物と環境に関する事物・現象に進んでかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

2月16日	時間	単元5 地球と私たちの未来のために	第2章 自然環境の調査と保全 第3章 科学技術と人間	○日常生活や社会と関連づけながら、自然環境の調査と環境保全についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。 ○日常生活や社会と関連づけながら、エネルギーとエネルギー資源、さまざまな物質とその利用、科学技術の発展、自然環境の保全と科学技術の利用についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身につけている。	○生物と環境について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。 ○日常生活や社会で使われているエネルギーや物質について、身近な自然環境などを調べる観察、実験などを行い、自然環境保全と科学技術の利用のあり方について、科学的に考察して判断しているなど、科学的に探究している。	○自然環境の保全や自然とヒトの関わりについて探究し、自然観光の保全や自然との向かい合い方に関して自らの考えをもつことができる。 ○エネルギーと物質に関する事象・現象、自然環境の保全と科学技術の利用に関する事象・現象に進んでかかわり、見通しを持ったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
3月7日	時間	単元5 地球と私たちの未来のために	終章 持続可能な社会のために 単元末	経済活動と資源、環境を関連づけながら、生物相の変化、資源の減少などを理解し、それに対する科学技術や社会的取り組みから、持続可能な社会に向けた行動判断のもとになる科学的調査の技能を身に付けている。	資源・環境の持続性について問題を見だし、身の回りの調査活動をレポートにまとめ、科学的に考察して、持続可能な社会に向けての行動を判断している。	これまでの理科学習について進んで振り返り、持続可能な社会の実現案を出すための探究を計画し、科学的に探究しようとしている。

3学期の 評価場面・方法	知識 技能	定期考査 単元テスト 小テスト	思考 判断 表現	定期考査 単元テスト 小テスト	主体的に学習に取り組む態度	ワークシート 提出物 振り返り
-----------------	-------	-----------------	----------	-----------------	---------------	-----------------